

**【令和6年度】香取市農業集落排水処理施設における
脱水汚泥等の放射性物質測定結果について**

◆測定結果

試料採取日	浄化施設名 (所在地) 【肥料名】 〈試料採取状態〉	試料名	測定値(ベクレル/kg)			
			放射性 ヨウ素 131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性 セシウム 合計
R6.5.8	香北地区浄化施設 (香取市三島) 【農村おでいコンポ】 〈バラ状態〉	肥料	不検出 (12.1)	不検出 (14.4)	28.9 (12.9)	28.9 -
R6.11.6	香北地区浄化施設 (香取市三島) 【農村おでいコンポ】 〈バラ状態〉	肥料	不検出 (13.2)	不検出 (14.7)	25.3 (15.0)	25.3 -

※ 不検出とは、各放射性物質の検出限界濃度未満のことです。

※ ()の数値は各物質の検出限界濃度です。

◆現在の状況と今後の対応

- ・各地区(香北、阿玉台久保、岡飯田、白井山川、八本、黒部川右岸、新福寺)から排出される脱水汚泥については、農村おでいコンポ肥料の原料汚泥としています。
- ・放射性物質のモニタリング調査を引続き実施するとともに、関係機関と今後の処理方針を協議していきます。

◆検査機関

- ・検査は、外部の専門分析機関に委託しています。
- ・検出限界濃度は測定時間や試料の量などによって変化し、一般的には測定時間が長ければ長いほど、試料の量が多ければ多いほど、小さい値になります。